

みんなの広場



市内 16 の団体や企業が参加した市民総踊り

10.28・29

いまり秋祭り 2017

秋の伊万里は最高潮

市街地でいまり秋祭り 2017 がありました。雨のため中止された催しもありましたが、多くの人でにぎわいました。同時開催の伊万里牛カーニバルも大盛況。天候が回復した2日目、市民総踊りでスタートした祭りは一気にパワー全開。伊万里神社御神幸祭『伊万里トントン』の勇壮な模擬合戦にも、大きな歓声が上がりました。



模擬合戦で三連打の太鼓を合図に組み合う回車と荒神輿



たくさんの人が伊万里牛や伊万里産食材のバーベキューを楽しんだ伊万里牛カーニバル会場の様子

肥前大茶会 2017

茶席で巡る5つの焼き物の里

武雄市の慧洲園^{けいしゅうえん}などで、肥前大茶会 2017 がありました。日本遺産に認定されている肥前やきもの圏の5つの産地(伊万里市・唐津市・武雄市・嬉野市・有田町)が一堂に会し、それぞれの焼き物文化を茶会で表現。来場者はお茶と器はもちろん、茶室のしつらえや装飾まで地域ごとに工夫を凝らされた個性あふれる茶席を楽しんでいました。



10.14・15

↑ 風情のある空間でゆったりとした時間が流れていました

市長と語ろう『伊万里の夢づくり』座談会

市民とつくる明るい未来

二里公民館と東山代公民館で、市長と語ろう『伊万里の夢づくり』座談会がありました。二里公民館(10月5日)では人口減少やいまりんバスの利便性向上の対策など、東山代公民館では町内の小学校と公民館を集約し施設整備をする案や、浦ノ崎地区廃棄物処理用地の産業用地への変更などについて、さまざまな質問や意見が出ていました。



10.31

↑ 東山代町を最後に 13 町・地区での座談会の全日程が終了

市民図書館・学校図書館を使った調べる学習コンクール 自ら調べて考えることの楽しさを知る

市民図書館で、調べる学習コンクール表彰式がありました。2回目となる今年は小学生から昨年の約4倍となる168点の応募があり、審査の結果16点の受賞作品を選出。内4点は全国コンクールに推薦されます。杉原あけみ館長は、「ふだんの生活の中で不思議に思ったことを真剣に調べてまとめてあり、どれも読み応えがありました」と講評しました。



受賞者の皆さん



↑作品は12月10日(日)まで市民図書館で展示しています

市学力向上フォーラム 子どもたちの『学ぶ力』を育てよう

市民センターで市学力向上フォーラムがありました。これは、小・中学生の学力向上のため、家庭や地域での教育について考えようと、市教育委員会などが開催したものです。育友会関係者や教員が参加したパネルディスカッションでは、子どもの家庭での学習習慣や生活習慣などについて、それぞれの立場から意見が述べられました。



↑教育先進地である福井県の教員も参加したパネルディスカッションの様子

市文化祭『合同芸能発表会』 バラエティー豊かな芸能を披露

市文化祭『合同芸能発表会』が市民センターでありました。文化ホールでは、民舞や箏曲、ダンスなど、市内で活動する16団体が21の演目を披露。日ごろから積んだ練習の成果に、会場からは惜しみない拍手が送られました。また、館内には生け花や書、盆栽などの力作も展示され、来館した人たちは、文化の薫り高い秋の一日を過ごしました。



鮮やかな衣装とゆつたりとした仕草が印象的なYKハワイアンフラサークルのフラダンス



↑熟練の節回しで漢詩を吟ずる詩吟朗詠錦城会の皆さん
↑華麗な伊万里ジュニアバレエの演舞

子ども観光ガイド 猛勉強の成果を発揮しました

子ども伊万里塾の一環として養成された、子ども観光ガイドのお披露目がありました。8月から9回に渡り伊万里の歴史学習やガイドの実践練習を重ねてきた12人の子どもたち。この日は勉強の集大成として、大川内山での観光ガイドにチャレンジしました。本番に緊張しながらも、努力の成果がしっかりと表れたガイドぶりでした。



↑家族連れの観光客を苦心しながら案内する観光ガイドの子どもたち